

2013年11月6日

京都新聞社 御中

プレスリリース

医療のグローバル化に備え、環太平洋の鍼灸医療の実情を探る。

東アジアの伝統医学の7大学が京都に集結し、GUNTM 国際シンポジウム開催 (11/16.17)

アジア・オセアニア圏の鍼灸学の学問系統を持つ7大学による学術ネットワーク GUNTM (ガンタム) の国際シンポジウムが明治国際医療大学の大会運営により、京都市内で開催されます。

GUNTM とは、Global University Network of Traditional Medicine の略で、日本、中国、韓国、オーストラリア等の伝統医科大学7校から構成され、教育、研究、臨床の分野において、伝統医療を推進するための学術ネットワークです。

本シンポジウムでは、「東アジアにおける伝統医学による予防・治療の有効性」をテーマに、各国における伝統医療の教育と資格制度、実践される鍼灸テクニック、および予防・治療の有効性を探ります。

また、低コストの医療としてWHO (世界保健機関) に推奨され、世界で最も普及している伝統医療である「鍼灸」が、TPP (環太平洋戦略的経済連携協定) に代表される医療の規制緩和の流れの中で、わが国独自に発展した「日本の繊細な鍼灸」の将来性を探り、伝統医療のグローバル化に備えます。

については、ぜひともお立ち寄りいただきますようご案内申し上げます。

日 時： 11月16日 (土) ~ 17日 (日)

場 所： ホテル京都エミナース (京都市西京区大原野東境谷町2-4)

【本件に関するお問い合わせ先】

京都府南丹市日吉町保野田 TEL: 0771-72-1181 FAX: 0771-72-0326

明治国際医療大学 鍼灸学部長 石崎直人 (大会長)

【取材に関するお問い合わせ先】

京都府南丹市日吉町保野田 TEL: 0771-72-1231 FAX: 0771-72-1040

学校法人明治東洋医学院 総合情報基盤推進室 企画情報担当係長 渡辺博樹

※本広報資料は、ご自由にご転送・ご引用ください。

<プレスリリース配信元：明治国際医療大学 <http://www.meiji-u.ac.jp/>>

